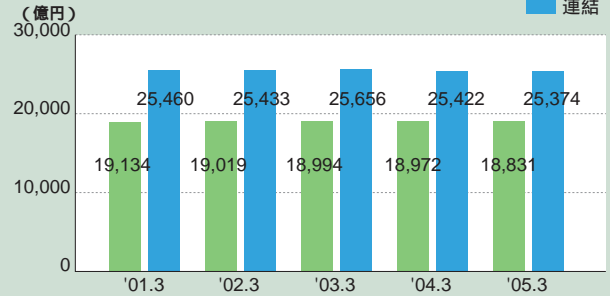


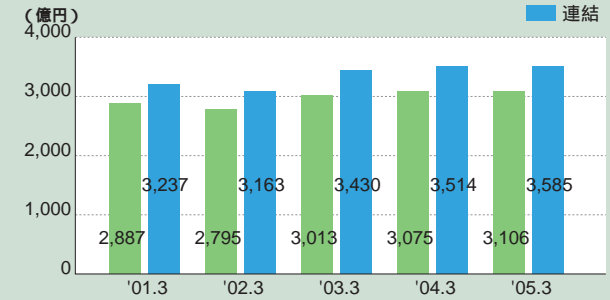
## 会社概要(2005年3月31日現在)

|            |   |
|------------|---|
| 社名         | 東日本旅客鉄道株式会社<br>East Japan Railway Company |
| 所在地        | 東京都渋谷区代々木二丁目2番2号                          |
| 設立         | 1987年4月1日                                 |
| 資本金        | 2,000億円                                   |
| 社員数        | 66,207人                                   |
| 営業キロ       | 新幹線 1,052.9km<br>在来線 6,473.9km            |
| 駅数         | 1,699駅                                    |
| 1日あたりの列車本数 | 12,478本(2005年3月ダイヤ改正時)                    |
| 1日あたりの輸送人員 | 1,606万人                                   |
| 事業内容       | 運輸業、駅スペース活用事業、<br>ショッピング・オフィス事業、<br>その他事業 |

## 営業収益の推移



## 営業利益の推移



## グループ会社一覧(2005年7月現在)



### 運輸

「安全第一」を最優先とし、さらに速く、  
便利で快適な輸送サービスの提供に努めています

ジェイアールバス関東(株) / ジェイアールバス東北(株) / 東京モノレール(株)



### ショッピングセンター

駅および駅周辺の保有資産の利便性を活用し、  
ショッピングセンターを開発、運営しています

(株)鉄道会館 / 蒲田駅ビル(株) / 東京駅ビル開発(株) / (株)ルミネ / (株)新宿駅ビルビルディング / 池袋ターミナルビル(株) / (株)ボックスビル / (株)川崎駅ビル / 鶴見駅ビル(株) / (株)横浜駅ビル / 湘南駅ビル(株) / (株)吉祥寺ロンロン / 国分寺ターミナルビル(株) / ジェイアール東日本商業開発(株) / 八王子ターミナルビル(株) / 甲府駅ビル(株) / 宇都宮駅ビル開発(株) / 水戸駅ビル(株) / いわき中央駅ビル(株) / (株)錦糸町駅ビル / (株)千葉駅ビル / 弘前駅ビル(株) / (株)駅ビルMIDORI



### オフィス

駅直結の利便性を活かしたオフィスを展開しています。  
また、今後の東京駅周辺開発に備えて進めています

(株)ジェイアール東日本ビルディング



### ホテル

シティホテル系、ビジネスホテル系など、お客さまそれぞれの  
ニーズに合ったホテル運営を展開しています

日本ホテル(株) / 高崎ターミナルビル(株) / 仙台ターミナルビル(株) / 盛岡ターミナルビル(株) / 秋田駅ビル(株) / (株)ホテルメトロポリタン長野



### 小売・飲食

駅やその周辺において、一層便利で楽しい時間と空間を  
提供することをめざし、店舗展開をしています

東日本キオスク(株) / (株)日本レストランエンタプライズ / ジェイアール東日本フードビジネス(株) / (株)JR東日本ステーションリテイリング



### 商事・物流

グループ各社の業務活動が円滑に進むよう、  
資材調達、配送などの重要な役割を担っています

(株)ジェイアール東日本商事 / (株)ジェイアール東日本物流 / (株)ジェイアール東日本ロジスティクスプラットフォーム



### 旅行・レンタカー

お客さまの旅行ニーズにお応えできるよう、  
旅行商品やレンタカーなどを提供しています

(株)びゅうワールド / ジェイアール東日本レンタリース(株)



### スポーツ・レジャー

健康な生活応援のためのフィットネスクラブや、  
余暇をサポートするレジャー施設を運営しています

(株)ジェイアール東日本スポーツ / (株)ガラ湯沢



### 不動産管理

「人と環境にやさしい住まいづくり」をテーマに、  
戸建住宅・マンション・店舗などの開発・管理を行っています

(株)ジェイアール東日本都市開発 / (株)ジェイアール東日本住宅開発



### 情報・財務・人材サービス

グループ会社の情報処理に関する総合の情報サービス事業を行っています

(株)ジェイアール東日本情報システム / ジェイアール東日本ネットステーション(株) / (株)ジェイアール東日本マネジメントサービス / (株)ジェイアール東日本パーソナルサービス



### 広告・出版

駅・列車内の交通メディアも活用しながら  
情報発信を行っています

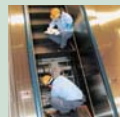
(株)ジェイアール東日本企画 / (株)東京メディア・サービス / (株)オレンジページ



### 清掃整備

お客さまに「清潔な旅」を提供するため、  
駅、列車内などの整備・清掃事業を行っています

鉄道整備(株) / 関東車両整備(株) / 東日本鉄道整備(株) / (株)東日本環境アクセス / 高崎鉄道整備(株) / 水戸鉄道整備(株) / 千葉車両整備(株) / (株)ジェイアールテクノサービス仙台 / (株)東日本アメニテック / 秋田クリーンサービス(株) / 新潟鉄道整備(株) / 長野鉄道車両整備(株)



### 建設コンサルタント・設備保守

鉄道の施設や機械設備、生活サービス事業の施設などの  
コンサルティングや保守を行っています

ジェイアール東日本コンサルタンツ(株) / (株)ジェイアール東日本建築設計事務所 / ジェイアール東日本ビルテック(株) / ジェイアール東日本メカトロニクス(株) / ユニオン建設(株) / 東日本トランスポート(株) / 東北交通機械(株) / 新潟交通機械(株)



### 支社別グループ会社

それぞれの地域特性に合った独自の事業を開拓・展開しています

(株)ジェイアール東日本企画開発 / (株)ジェイアール神奈川企画開発 / (株)ジェイアールかいじ企画開発 / (株)ジェイアール宇都宮企画開発 / (株)ジェイアール高崎商事 / (株)水戸サービス開発 / 京葉企画開発(株) / 東北総合サービス(株) / (株)ジャスター / (株)ジェイアールアトリス / (株)トッキー / (株)しなのエンタープライズ



## 編集方針

本報告書は、JR東日本グループにおける環境および社会に対する取り組みを、正確かつわかりやすくご紹介することを目的として、発行しているものです。

本書では、「ハイライト編」と「詳細編」の2部構成を前年度より引き続き採用しています。

ハイライト編では、新たに策定した中期経営構想「ニューフロンティア 2008」のご紹介のほか、JR東日本グループにおける取り組みのなかで、特筆すべきものにスポットライトをあて、社員の体験談を中心にご紹介しています。

詳細編では、GRI<sup>1</sup>の持続可能性報告ガイドラインを参照し、「環境」「社会」「経済」の側面からまとめました。さらに、前年度版より4ページ増やし、JR東日本グループの社会的側面における情報と、「JR東日本ステークホルダー・ダイアログ」に関する記事を、より充実したものにしました。また、環境省の環境報告書ガイドラインも引き続き参照し、環境データの経年的開示も積極的に行っています。

このほかに、新潟県中越地震や、JR西日本の福知山線脱線事故を受けた、当社の対応をご紹介します。

### 参照したガイドライン

持続可能性報告ガイドライン(2002年度版)  
[ Global Reporting Initiative ]  
環境報告書ガイドライン(2003年度版) [ 環境省 ]

### 対象期間

2004年4月～2005年3月(実績データに関しては、2004年度を対象期間としましたが、活動内容については一部それ以前のもの、および本書発行直近のものも含んでいます)

### 対象範囲

JR東日本とJR東日本グループ92社<sup>2</sup>

<sup>1</sup> GRI(Global Reporting Initiative)

環境面だけでなく社会面、経済面を含めた報告書の世界的なガイドライン「持続可能性報告ガイドライン」を発行している国際団体。UNEP(国連環境計画)などが中心に設立。

<sup>2</sup> JR東日本とJR東日本グループ92社

2004年度末時点。2005年4月には合併などにより84社となっています。



PAGE 8



PAGE 10



PAGE 11



PAGE 12



PAGE 14

|               |   |
|---------------|---|
| 会社概要・グループ会社一覧 | 2 |
| 目次、編集方針       | 3 |

### ハイライト編

|                               |    |
|-------------------------------|----|
| トップインタビュー                     | 4  |
| グループ理念を実現する New Frontier 2008 | 6  |
| 世界一環境に配慮した新幹線をめざして            | 8  |
| 環境にも人にもやさしい屋上緑化               | 10 |
| 資源循環型の野菜づくりに挑戦                | 11 |
| 震災の教訓を未来へつなく 新潟県中越地震への対応      | 12 |
| “通過する駅”から“集う駅”へ               | 14 |
| 究極の安全をめざして                    | 16 |

### 詳細編

|               |    |
|---------------|----|
| CSR           |    |
| CSRへの考え方      | 18 |
| 環境            |    |
| 環境に関する基本的な考え方 | 20 |
| 目標と実績         | 22 |
| 環境マネジメント      | 24 |
| 環境会計と環境経営指標   | 26 |
| グループ全体の環境負荷   | 28 |
| 地球温暖化防止への取り組み | 30 |
| 資源循環への取り組み    | 34 |
| 化学物質管理        | 37 |
| 沿線での環境活動      | 38 |
| 環境コミュニケーション   | 40 |

|           |    |
|-----------|----|
| 社会        |    |
| 安全への取り組み  | 42 |
| お客さまとの関わり | 45 |
| 地域との関わり   | 48 |
| 社員との関わり   | 50 |

|           |    |
|-----------|----|
| 経済        |    |
| 経済的側面について | 52 |

|                 |    |
|-----------------|----|
| コミュニケーション       |    |
| ステークホルダーとの関わり   | 54 |
| 第三者審査報告書、今後の展望  | 58 |
| 社会環境活動のあゆみ、編集後記 | 59 |